

實原 隆志 先生

先生のプロフィール

【出身地】

千葉県

【専攻】

憲法

【近年(2~3年)の担当科目】

プロGRESS演習

【好きな動物】

ハムスター



○憲法に興味を持った理由は何ですか？

中学の時のブラック校則（丸刈りの強制など）に疑問を感じたからです。社会の授業では人権が保障されると習ったのに、なぜ身体的な制限を行うのか先生から理由の説明もなくそのような校則がまかり通っている背景を知りたかったからです。

○ゼミを運営する上で心掛けていることはありますか？

勉強面での大学内の居場所になってほしいので、安心感をもって来てもらえるような場所にしたいというのが一番大きいです。内容的には、公務員試験の過去問を解いたり判例や論文の研究をしています。それは手段で、ゼミ生同士で意見交換を行い、多様な意見があるということを感じてほしいです。

○学生時代に力を入れていたことは何ですか？

勉強と友達付き合いの両方です。朝大学に行って帰ってくるまでは楽しむということを勉強の内外で意識していました。大学が千葉大学だったので通学途中にあるZOZOマリンスタジアムに友達とよく通っていました。

○学生時代の失敗や後悔はありますか？

ちょっとした後悔でいうと、もう少し遊んでおけばよかったです。途中からは勉強ばかりに力を入れていたので、もう少し余裕をもって、世間のイメージする一般的な学生生活を送っていたらよかったと思っています。

○南山大学にきて印象に残っていることは何ですか？

語弊があるかもしれませんが意外とよくできる学生が多いという印象です（笑）。期限

までに提出してくれなかったらどうしよう…、真面目にやってくれなかったらどう言おう…などシミュレーションをしていたのですが、良い意味で予想外でした（笑）。親身で優しい先生も多く、上品な雰囲気のある学校だなと感じています。

○休日どのように過ごされていますか？

時と場合によりますが、テレビをみながらスポーツ観戦することが多いです。実際にスポーツ観戦に行くこともあります。趣味に充てることが多いですね。（寝てばかりの時もありますけど（笑））週末に研究会があると出張に行くことも多いです。

○学生に向けて一言お願いします。

学生である四年間のうちにしかできないことがたくさんあるので、やれることをどんどんやって、充実した四年間を過ごしてほしいと思います。勉強にしても部活にしても学生ならではのことなので、全力で打ち込んでほしいです。また、社会人になれば海外に行く機会や時間も限られるので、家庭の事情など都合がつくのであれば積極的に海外にも行ってほしいと思っています。

★ プログレッシブ 実原 ゼミの実態！（2023年度ゼミ生 18名）

★ 実原 先生のトリセツ

- ・イメージ通り、とにかく優しく、とっても穏やか。
- ・分からなかったり、初歩的な質問をしても丁寧に教えてくれる。
- ・先生主導で遊びの会を計画してくれたり、交流を大切にできる環境をつくってくれる。
- ・ビール大好き。

日々や休暇中の課題

【日々の準備、課題】

- ・指定された判例もしくは論文を図書館で各自でコピーし、毎回の授業に参加できるように資料を読んでくる
- ・報告者はレジュメの作成

【長期休暇課題】

特になし

活動内容

- ・判例や論文の研究
- ・公務員論文試験を使った討論・検討
- ・ディベート

【授業時間外の活動（2023年度）】

- ・懇親会
- ・プロ野球観戦
- ・忘年会